

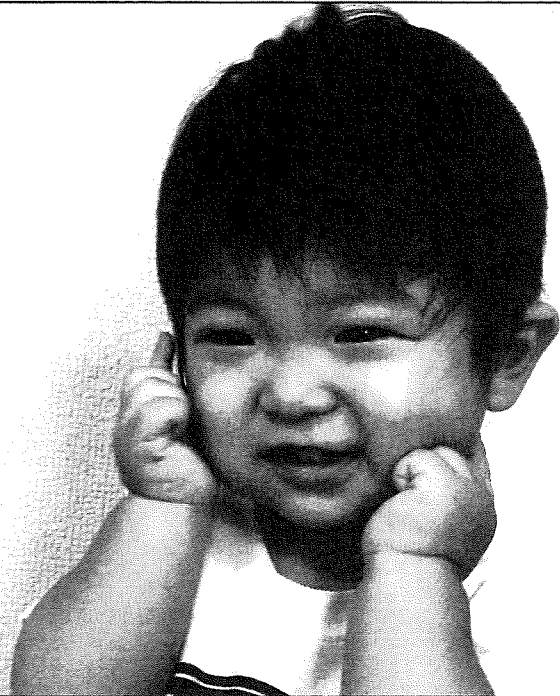


うりぼう

The world has many dreams as it has children.
 “子どもの数だけ夢がある”

うりぼう 第35号

発 行 所 社会福祉法人 和泉乳児院
 乳 児 院 和 泉 乳 児 院
 児童養護施設 和 泉 幼 児 院
 〒595-0071 泉大津市助松町3丁目8番7号
 TEL (0725)33-2227・FAX (0725)33-2229
 Eメール : izumi@nyuyouji.or.jp
 HP : <http://www.nyuyouji.or.jp/>
 発行責任者 北 野 雅 紀



(乳児院の入所児童ではありません)

院のこども達は夏休みの真っ最中で、毎日元気な声が朝から聞こえてきます。今年是一段と暑さが厳しく、皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。児童棟の新築以来あつという間に5年が過ぎ、お蔭様で子ども達も職員も落ち着いた快適な住環境のなかで、生活を送っています。

さて、皆さんご承知のとおり、これまで社会的養護の施設や里親については、平成23年7月国でまとめられた「社会的養護の課題と将来像」を元に、施設ではより家庭的な小規模グループケア化や地域分散化、他方里親の推進といった流れで進められてきました。そして昨年の児福法の改正では、家庭養育優先の理念が示され、子どもの養育は①親元②里親及びファミリーホーム、或いは養子縁組里親③代替養育として児童養護施設の地域小規模児童養護施設や分園型小規模グループケアといった順位が示されました。

ところが、昨年これまでの流れを見直すと、国で「新たな社会的養育の在り方に関する検討会」が立ち上げられ、先日8月2日にその「ビジョン」がまとめられました。「新しい社会的養育ビジョン」はかなり性急かつ具体的な年限等も含まれています。以下そのポイントを挙げます。

●里親とチームで研修や支援を一貫して行うフォスティング機関の強化 ●5年以内に年間100人以上の特別養子縁組を成立 ●就学前の子どもも新規措置入所を原則停止 ●3歳未満の子どもは5年以内に、それ以外の就学前の子どもについては概ね7年以内に里親委託率を75%以上に ●学期以降の子どもは10年以内に里親委託率を50%以上に ●家庭復帰に向けた親子関係の再構築や里親支援など乳児院の機能強化 ●5年以内に社会的養護関係機関を評価する専門の評価機関を創設 ●里親や乳児院の名称変更

新たな社会的養育

今、取組むべきこと

〈一時保護機能について〉

当乳児院の現状は、例えば入所ではその殆どが「一時保護」でやっています。とりわけ夜間の急なケースが多く、子どもや親のアセスメントする情報が全くない場合もよくあります。全国乳児福祉協議会の統計でも平成25年に境内親の同意を得て入所する「措置入所」より、「一時保護入所」の件数が上回っています。今後この状況が続くものと想定され、受入等の体制や「養育ケアの質」等様々な強化を図って行かねばなりません。

〈フォスティング機能について〉

また一方で本年4月より、府内の社会福祉法人格ではいち早く養育里親を中心とした、里親支援機関つむぎを、設置しました。目下、児相(子ども家庭センター)の担当者や連携し里親の広報から研修、マッチング、委託、アフターケアまで丁寧に行う機関をめざし、そして更に院との結びつきの深い里親を増やすべく日々努力しています。

〈親子関係再構築支援機能について〉

この様に院の多機能化は、少しずつ進められて来ていますが、一番大切なことは、子どもの求めるものは、何より血のつながった実親です。院がこれまで長く培ってきた、親との信頼関係つくりや、育児スルトラニング、また子どもが帰宅後、親子が地域で安心して生活を営むことができる、ようにつなげて行くことが、最も大切な支援の基本(ベース)となっています。こればかりとやっているとねばりません(子どもの自立(自律)へ向けて)

また、家庭帰宅が困難な子どもへは、良好な縁があれば養子縁組や里親・ファミリーホームでの生活もベターですが、未熟児や病虚弱児、障がいを持った児などにはやはり医療機関と連携している乳児院での生活が良いと思われ

乳児院や児童養護施設等です

つと育った子ども達には、「社会自立に向けた細やかな支援を増やし、またそれを「丁寧」に行うことが必要です。

結びに、これからも当乳児院で育った子どもや親等が気軽に出入りできる「実家」を目指し、併設の幼児院とともに一九九〇年として強く推し進めて行きたいと思ひます。

万華鏡

▼夏休みが始まった。我々には忙しい夏の到来である。▼最近、高機能化という言葉をよく眼にするようになった。よく解らない言葉だと思ふ。児童養護施設の仕事はつまり子育ては成長に伴う少しづつの面が極めて多い。▼私が指導員として働き始めたころ（四十年前）は信頼関係を作るのが仕事であると言われていた。それしか知らなかった。同じ空間で暮らす者同士お互いを認める事からしか始まらないのである。▼職員の高の向上もよく言われている。しかし頭のよい「出木杉君」ばかり作っても、始まらない。高機能な職員はいらない。朴とつ、純情な人がいい、例えば寅さん。山田洋次監督の映画は悪役がいらないなあ。▼社会的養護の現場では自らを開き出した傾向のある子どもたちの利用が多い。その子どもたちは関わる大人の本心を読み、その事がじょうずである。職員も衣を脱ぎ捨てぶつかったていかなければ関係性は始まらない。▼気が付けば始まらない話を始めてしまった。▼最後に大好きな言葉を一つ「馬鹿と阿呆の兄弟がすあぶよと別れて、いこうじゃないか」そんな別れをたくさんしてきた。あの子今頃どうしてる。

和泉幼児院 大橋 和弘

萬華鏡



平成28年度 社会福祉法人 和泉乳児院 会計報告

資金収支計算書

社会福祉法人 和泉乳児院

自 平成28年4月 1 日
至 平成29年3月31日

事業活動計算書

自 平成28年4月 1 日
至 平成29年3月31日

(単位：円) 社会福祉法人 和泉乳児院

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)－(B)	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	638,289,264	638,338,282	△49,018
		おやか広場事業収入	7,956,000	7,956,000	0
		経常経費寄附金収入	3,750,000	4,219,221	△469,221
		受取利息配当金収入	15,000	3,254	11,746
		その他の収入	8,530,000	7,204,440	1,325,560
	事業活動収入計(1)		658,540,264	657,721,197	819,067
	支出	人件費支出	525,750,500	529,343,554	△3,593,054
		事業費支出	61,760,000	60,536,754	1,223,246
		事務費支出	32,335,000	31,790,136	544,864
		その他の支出	4,750,000	3,799,030	950,970
		事業活動支出計(2)		624,595,500	625,469,474
	事業活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		33,944,764	32,251,723	1,693,041
に施設整備等による収支等	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出	固定資産取得支出	18,000,000	21,924,852	△3,924,852
		施設整備等支出計(5)	18,000,000	21,924,852	△3,924,852
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		△18,000,000	△21,924,852	3,924,852
にその他の活動による収支の活動	収入	積立資産取崩収入	18,000,000	16,794,468	1,205,532
		その他の活動収入計(7)	18,000,000	16,794,468	1,205,532
	支出	積立資産支出	29,700,000	25,679,680	4,020,320
		その他の活動支出計(8)	29,700,000	25,679,680	4,020,320
	その他の活動資金収支差額(9)＝(7)－(8)		△11,700,000	△8,885,212	△2,814,788
	予備費支出(10)		0	—	0
当期資金収支差額合計(11)＝(3)＋(6)＋(9)－(10)		4,244,764	1,441,659	2,803,105	
前期末支払資金残高(12)		123,460,201	123,460,201	0	
当期末支払資金残高(11)＋(12)		127,704,965	124,901,860	2,803,105	

勘定科目		当年度決算	
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益 638,338,282 おやか広場事業収益 7,956,000 経常経費寄附金収益 4,219,221 サービス活動収益計(1) 650,513,503	
	費用	人件費 531,461,781 事業費 60,536,754 事務費 31,790,136 減価償却費 29,071,581 国庫補助金等特別積立金取崩額 △18,607,429 サービス活動費用計(2) 634,255,824	
		サービス活動増減差額(3) = (1) - (2) 16,260,679	
	収益	受取利息配当金収益 3,254 その他のサービス活動外収益 7,321,261 サービス活動外収益計(4) 7,324,515	
	費用	その他のサービス活動外費用 4,047,563 サービス活動外費用計(5) 4,047,563	
		サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5) 3,276,952	
		経常増減差額(7) = (3) + (6) 19,537,631	
	特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益 0 施設整備等寄附金収益 0 特別収益計(8) 0
		費用	基本金組入額 0 固定資産売却損・処分損 43 国庫補助金等特別積立金積立額 0 特別費用計(9) 43
			特別増減差額(10) = (8) - (9) △43
		当期増減増減差額(11) = (7) + (10) 19,537,588	
差繰越活動増減の部			前期繰越活動増減差額(12) 165,223,147
			当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12) 184,760,736
			その他の積立金取崩額(15) 16,000,000
		その他の積立金積立額(16) 20,900,000	
		次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) + (16) 179,860,736	

子どもたちの**素語録** 作:まなちゃん

どうぶつの声って
おんな声かなー？



貸借対照表

平成29年3月31日現在

社会福祉法人 和泉乳児院

(單位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	当年度末		当年度末
流動資産	165,685,938	流動負債	68,098,542
現金預金	159,532,312	事業未払金	38,878,287
事業未収金	5,646,080	その他の未払金	0
未収補助金	0	職員預り金	1,905,791
立替金	507,546	仮受金	0
仮払金	0	賞与引当金	27,314,464
固定資産	964,886,626	固定負債	47,873,593
基本財産	734,754,846	退職給付引当金	47,873,593
その他の固定資産	230,131,780	負債の部合計	115,972,135
		純資産の部	
		基本金	284,020,406
		基本金	284,020,406
		国庫補助金等特別積立金	406,611,287
		その他の積立金	144,108,000
		人件費積立金	58,208,000
		備品等購入積立金	500,000
		施設整備等積立金	85,400,000
		次期繰越活動増減差額	179,860,736
		次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	179,860,736 19,537,588
		純資産の部合計	1,014,600,429
資産の部合計	1,130,572,564	負債及び純資産の部合計	1,130,572,564

編集後記

暑い日が続きますが暑さにも負けず元気に遊ぶ子どもたちの声が院庭に響いています。今回35号では退所についての特集をしました。

子どもたちにとって環境が変わりさまたまな思いを抱えていく中で改めて最善の利益を考えていきたいと思います。



あなたの
あたたかさを
この子らに

ご寄付・ボランティアのいずれでも結構です。あなたのお力をお貸しください。

【銀行口座】

紀陽銀行泉北支店
普通 218534
社会福祉法人和泉乳児院
理事長 北野雅紀

4月から入った新しい仲間を紹介します



うりぼう第34号掲載漏れ分

【バザー-寄付金(個人)】 千代松 茅子 【バザー-物品(団体)】 プーフーウー
【寄附物品(個人)】 関 正男
【寄附物品(団体)】 高石市民を明るく楽しくさせる会/桃銀装/高石市夫人団体
協議会/清校高校区婦人会/OSK日本歌劇団/アブラホール

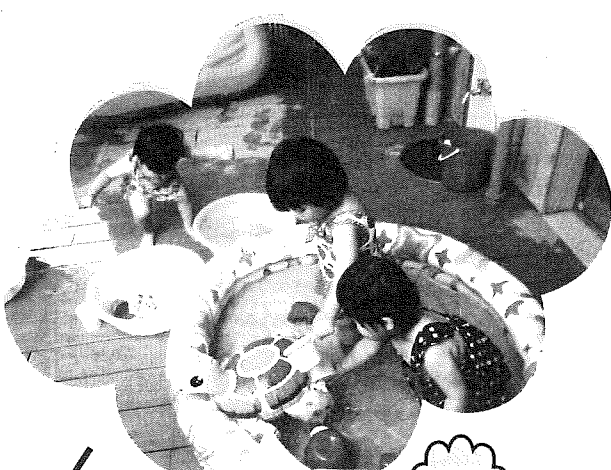
永い間お世話になりました

私は、今年の10月で二十歳になり施設を退所します。
幼児院の地域小規模ソレイユいずみで18年間生活しました。
ですから今は一緒に生活していた人と離れるという寂しさで、
一人暮らしをするという嬉しさもあります。学校から帰ってくれば大人（職員）が居る事が当たり前になっていますが、施設を退所したら一人ですべてをしなければなりません。生活費のやりくりや食事作り、洗濯物等不安や心配な事はありますが、今から準備をして、最近ではもう少しここを出て行く実感しています。施設での思い出はいろいろありますが、今は専門学校の勉強に追われて振り返る余裕がありません。ソレイユいずみの先生にはこれから生きていくうえで大事な事をたくさん教えてもらい本当にお世話になりました。退所しても時々遊びに帰ってきます。そして少しづつ恩返ししていきたいと思っています。

永い間本当にありがとうございました。

K・E





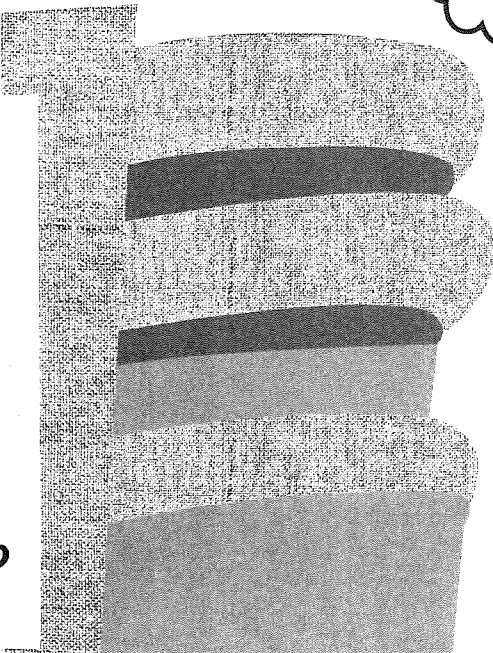
水あそび
パシヤパシヤ
たのしいな~♪



わくわくドキドキ♡
みんなで電車に乗って
おでかけ①

退所の ときは...

~みらいへつなぐ
私たちの想い~



家庭復帰

家族の
再統合にあたっての
私たちの想い

おうちに帰るまで、子どもと保護者の方は乳児院での面会を重ね、それから外出、泊まりがけの帰宅、と共に過ごす時間を延ばしていきます。炎天下や吹雪の日も乳児院までやってきて、同時に保育所の申請なども行い、衣服や保育園グッズを買い揃えたり保護者の方はなかなか大変です。この期間、子どもたちも保護者との関係をしっかりと作るうと頑張っています。時に激しくわがままを言いながら思い切り甘えて愛情を肌で確認しています。そうやって全力で甘えてきたからでしょうか。帰宅後、乳児院で普段よりやんちゃが激しかったり、夜泣きする子どももいます。保育士はそんな子どもたちの気持ちを受け止めながら、今後の見通しを分かりやすい言葉と方法で伝えていきます。子どもたちと保護者の方の頑張りによって寄り添ってきて迎えた喜びの日、嬉し涙で見送る私たち保育士の願いはいつも一つだけ。
「どうかずっと家族の幸せが続きますように...」
乳児院 森





食育

乳幼児期からの食育の重要性について

「おいしい(好き)」「まずい(嫌い)」と判断することに関わる味覚ですが実は乳児期から味覚はしっかりと機能しています。

「すき」になる理由として①おいしい②楽しい思い出がある③物心ついた時から食べていた、があります。乳児院ではこの「楽しい思い出がある」に着目し、野菜作り、クラス調理等の体験を通して「すき」を増やせる機会を作っています。

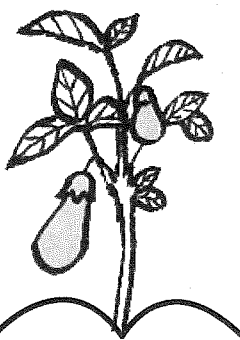
この体験型食育、野菜作りでは採れたての野菜に触れたり、目の前でちらし寿司作りや揚げ物をする等があります。子ども達はとても興味津々です。もちろん味見もしてもらい「おいしい」と声が飛ぶことも。これは調理師にとっても嬉しい時間になります。

このような五感を使って食べる経験は生涯忘れることがなく子どもたちの記憶に残ります。乳児院でも体験型食育の試みを通じて皆で楽しいと思える食事を提供できればと思います。

乳児院栄養士 小林



フリン作りに挑戦!
こぼれないように
きゅっ
きゅっ...



里親

里親委託にあたっての取り組みや流れ

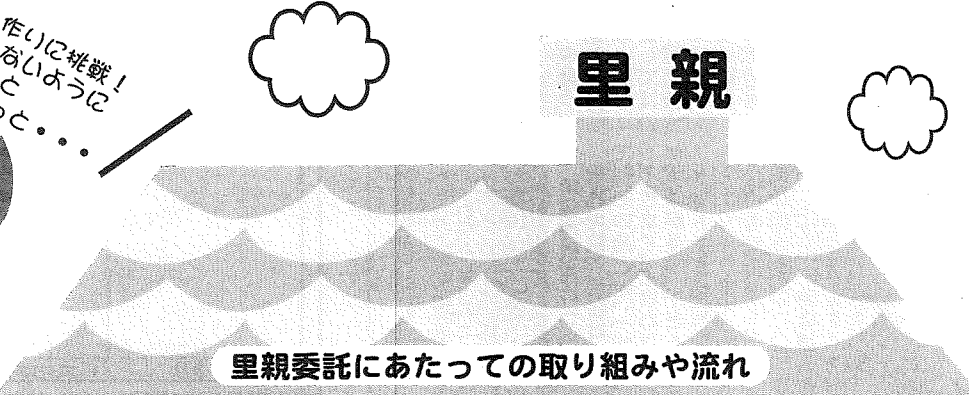
昨年度、大阪府の里親委託率は9.9%でした。年々委託率は上がってきているものの、まだ10%にも満たないのが現状です。全国でも里親委託率ワースト5に入っています。

親の面会、帰宅がない子どもを中心に委託を進めています。親の同意がなければ委託を進めたくても進められません。つづきでは里親委託前から委託後までの支援をおこなっています。委託が決まるとまず、子どものマッチング（顔合わせ）があります。施設入所中の子どもであれば、里親、施設職員、子ども家庭センター、つづきの四者でカンファレンスを持ちます。

その中で子どもの様子や里親さんが不安に思っていることを中心に話し合います。その後、施設での実習を行い、子どもが安心、安全に里親さんと過ごせるように、施設の里親支援専門相談員が関わりを持ちます。委託後、子ども家庭センターやつづきの職員が子ども、里親さんの様子を伺いに家庭訪問に行きます。その際には、里親さんの悩みを傾聴し、「1人じゃない、一緒に考えていこう」という姿勢で取り組んでいます。

委託前、無表情で言葉も出なかった子どもが、委託後、可愛い笑顔を見せてくれます。またお話しも沢山できるようになっています。里親さんの関わりにより子どもが本来の姿を取り戻すお手伝いができ、私たちも嬉しく思っています。

つづき 坂根



施設

他施設への措置変更

昨年私のクラスでは、4名の子どもが措置変更になりました。措置変更、家庭復帰などは子供にとって急激な環境変化であり、不安やストレスを伴うものです。そんな不安を緩和し新しい生活にスムーズに移行出来ればと考え支援しています。その為にはセンターとの連携、つなぎ保育など保護者も含め一緒に新しい施設との関係づくりをすることはとても大切です。

ある6歳の女の子が、ケースワーカーからの告知後「家に帰りたい、帰れないならここに居たい」と大泣きし、寝る前に泣くことも増えました。小さいながらも自分の状況を一生懸命理解しようとしている姿が印象に残っています。新しい施設へ行く準備と同時に、共に過ごした友達や職員とのお別れ会をしたり、アルバム作りを一緒にしたりと振り返りをしながら気持ちの整理も進めて行きました。そして、この子なら大丈夫と思える「バイバイ」を言ってくれました。

退所や措置変更の際①子どもの思いをしっかり受け止める②子どもと一緒に丁寧に準備をする③引継ぎは役立っ情報を伝える、「こんな子です」と分かるような引継ぎをする。この3点を特に心がけています。最後は前向きに次の施設で頑張る!!と思えるような送り出しが出来れば良いなと私は考えます。

幼児院 正木

